

～ 新たな価値を生み出し 地域を愛する 人づくり ～

「かしわざき学」とは

平成 29 年度より、柏崎翔洋中等教育学校で「かしわざき学」がはじまりました。これは、本校の教育目標を実現するために、全学年で行う地域に根ざした探究的な学びです。

私たちは、学びのふるさと「かしわざき」に誇りと愛着をもつ生徒を育てたいと考えています。そして、自ら地域の課題を見出し、積極的に地域と関わる中で、それぞれの課題に答えを見つけるだけでなく、ふるさとに新たな価値を生み出せる、そんな人材を育てます。

そして、将来は柏崎で活躍することはもちろん、たとえ世界へ羽ばたいていくとしても、いつか降り立つ大地として、ふるさと柏崎を胸にいだく、そんな人づくりを行いたいと考えています。

それらを実現させるため本校で行うすべての学びを、私たちは「かしわざき学」と呼びます。

かしわざき学が目標とする卒業後のすがた

○アントレプレナーシップをもって地域に貢献する。

自己の特性を生かした生きる術を見出す。

※アントレプレナーシップ（企業家精神）

とは…新しい価値を生み出せる意識のあり方。

○柏崎を離れても、地元を心の基盤とし、
世界で活躍できる人材となる。



「かしわざき学」における主な取組

(1) 各学年における取組【3～5 学年が取組の中心です】

3 学年… 1～2 学年で学んだ地域学習の成果を基盤に、
現実の地域課題に対して提案を行います。

4 学年… 道徳教育の視点から地域防災の提案を行います。

5 学年… 国連が定めた未来の姿から地域を見つめ直し、
地域社会にあらたな価値を提案します。

(2) その他の主な取組

L F E 活動… 全校学年縦割り班で地域紹介の動画を作成します。

多様な地域活動（希望者）… ほんちょうマルシェに参加したり、高柳で農業体験等も行います。



かしわざき学 6年間のながれ



本校の教育目標

主体的に学び真理を尊ぶとともに、豊かな人間性や創造力を身につけ、国際的な視野にたち社会の発展に貢献し得る積極有為の人間を育成する。

かしわざき学で目標とする生徒の卒業後の姿

- アントレプレナーシップをもって地域に貢献する。自己の特性を生かした生きる術を見出す。
※アントレプレナーシップ（企業家精神）...新しい価値を生み出せる意識のあり方
- 柏崎を離れても、地元を心の基盤とし、世界で活躍できる人材となる。

4年次には海外研修があり、英語で柏崎を世界に発信します。

各学年における学びのイメージ



6年 学びの成果を進路につなげる

それぞれの進路実現に向け学びの成果を活用する。



5年 発信！かしわざき発イノベーション

世界が目指す未来（SDGs）から地域の未来を考える。



4年 道徳教育の視点から地域防災の提案

高校段階における道徳教育の視点から地域防災を提案。



3年 提案！私の未来とかしわざき

地域の生の声をもとに、地域課題の解決を目指します。



2年 自分発見 ～職業・人・生き方～

職場体験・修学旅行をとおして地域と自分を理解します。



1年 かしわざき発見 ～地域に学ぶ・地域で学ぶ～

望ましい人間関係をつくり、かしわざきを理解します。

LIFE かしわざき学

〈学年縦割り班による通年活動〉



このほか、ほんちょうマルシェへの参加など、中心市街地活性化の取組や、高柳門出での農業体験や和紙づくり活動などにも取り組んでいます。

LIFE活動では、全校縦割り班でテーマを決めて、かしわざきを紹介する動画を企画・撮影・編集します。